

# 第24回 全日本バトン選手権大会ルール一覧

種目	タイム	演技内容	審査注目内容
①ベイシックストラット ●小学生のみ ●低学年・高学年		予選はストラットの審査、決勝は下記通り バトンを回さず左周りに4角に8個間ずつ歩く ●アテンションで始まりアテンションで終了	歩き方、腕の振り方 スイッチを90度 視線、姿勢、 元の位置に戻る
②規定演技グレード1～6 ●グレードごとの審査		文部省選定ビデオ規定演技 初級 DVD に掲載 グレード1、2、3、4、5、6の規定演技 ●アテンションで始まりアテンションで終了	正確なバトン操作と体の動きカウントが正しい。姿勢
③ソロバトン ☆東京都より受賞 ●グレードごとの審査 ●小学生・一般各最高特典者に東京都より受賞	●グレード1から4までの出場者は1分迄 ●グレード5以上の出場者は1分15秒迄	演技は次の順番で行うのが望ましい ①コンタクト ②フィンガーワーク ③ロール ④フラット ⑤縦エアリアル	左記の5項目にはそれぞれ技術の難度があります。 技術基準をHPに載せてありますので、審査用紙見本でご確認ください。
④ソロツーバトン ⑤ペアバトン ●小学生の部・一般の部で審査	小学生の部は1分 一般の部は1分15秒まで 参加人数により、小学生低 高で分けて審査もある		●サリュートから始まりサリュートで終了
⑥チームポンポン ☆毎日新聞社より受賞	●小学生1分15秒まで ●一般2分20秒まで	自由曲(各チームCDを用意下さい)	演技中でスタンツ(ピラミット)禁止
⑦チームバトン ●小学生の部、一般の部、 学校バトン部で審査	●小学生2分15秒迄 ●一般3分迄	参加団体数、人数により、 小編成・大編成で審査する 場合があります	

\*①から⑥は 協会マーチエンドレス CD 使用/⑥⑦はチーム持参の自由曲 CD・MD 対応

\*③のソロバトンはグレードごとに審査。グレード認定者以外の方はグレード5で出場